

博物館が把握したアマミサソリモドキの記録

中 峯 浩 司*

The record of *Typopeltis stimponii* recognized by Kagoshima Prefectural Museum.
Koji NAKAMINE

アマミサソリモドキはムチサソリ目サソリモドキ科に属し、奄美諸島及び九州南部に生息する。本種は夜行性で昼間は石や倒木の下に隠れ、夜になると徘徊して昆虫やヤスデ、貝類などを捕食するという。ここでは、2003年から2005年にかけて、筆者が把握した本種の記録を報告する。

アマミサソリモドキ *Typopeltis stimponii*

<記録>

- ・鹿児島市城山団地 2003年9月24日 1頭拾得 大竹氏
大竹氏が死体を拾い、博物館に持ち込んだものを筆者が確認した。標本は本人に返却した。
- ・鹿児島郡十島村口之島 2004年3月4日 2頭採集 中峯浩司
島南部のセラマ温泉下の樹林内で朽ち木内より、体長約11mm（尾をのぞく）の幼生が多数見出され、そのうち2頭を採集した。標本は当館に収蔵している。
- ・薩摩川内市中甕島平良 2005年5月3日 1頭目撃 中峯敦子
港近くの道路脇で死にかけていた大型の個体を見つけ、近くにいた筆者が確認した。
- ・鹿児島郡三島村竹島 2005年8月23日 1頭採集，1頭目撃 中峯浩司
神社の境内で灯火採集中，シイの大木の根元をほう本種を筆者が目撃した。また，集落内の道路脇の朽ち木の下より1頭が見出され，写真に収めるとともにこれを採集した。標本は当館に収蔵している。
- ・鹿児島市下福元町 2005年9月22日
1頭採集 吉井 淳
自宅の車庫をはっていたという生体を吉井氏が博物館に持ち込み，筆者が確認した。体長約38mm（尾をのぞく）。標本は寄贈していただき，当館に収蔵している。



2005年8月23日，竹島集落内

* 〒892-0853：鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館